

評価規準 音楽 3年

『小学音楽 おんがくのおくりもの 3』

〈コーナー名〉 (扱い時数・扱い月の めやす)	目標	評価規準例	歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
〈導入〉 「小さな世界」  (随時扱い)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。	○			
	(2) 旋律、変化、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 旋律、変化、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○			
	(3) 歌詞の持つメッセージを歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。	主体的に学習に取り組む態度 歌詞の持つメッセージを歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育んでいる。	○			
〈スキルアップ〉 「アラム サム サム」  (毎時扱い)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。	知識・技能 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けている。	○			
	(2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○			
	(3) 旋律の重なりや、体を動かしながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 旋律の重なりや、体を動かしながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しんでいる。	○			
〈スキルアップ〉 〈リズムなかま〉で楽しもう！  (毎時扱い)	(1) リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、その生み出すよさや面白さなどと関わらせながら気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能 リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、その生み出すよさや面白さなどと関わらせながら気付いている。			○	
	(2) リズムや音の重なりなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 リズムや音の重なりなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。			○	
	(3) リズムやその重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 リズムやその重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しんでいる。			○	
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「春の小川」(共通教材)  (2時間扱い・4月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○			
	(2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○			
	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しんでいる。	○			
1 楽ふとドレミ  (4時間扱い・4～5月)	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。	知識・技能 思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けている。	○			
	(2) 音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○			
	(3) ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音階や鍵盤楽器に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音階や鍵盤楽器に親しんでいる。	○	○		
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「茶つみ」(共通教材)  (2時間扱い・5月)	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○			
	(2) 旋律、リズム、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 旋律、リズム、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○			
	(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しんでいる。	○			
〈こんにちは リコーダー〉  (3時間+毎時・5～6月)	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。	知識・技能 リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。			○	
	(2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。			○	○
	(3) リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しんでいる。			○	
2 ひびきのある歌声  (2時間扱い・7月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。	知識・技能 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付けている。	○			○
	(2) 旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○			
	(3) 旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しんでいる。	○			○
〈音のスケッチ〉 いろいろな声で表げんしよう  (2時間扱い・7月)	(1) いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能や、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能 いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。			○	
	(2) 声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。			○	
	(3) いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しんでいる。			○	
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「うさぎ」(共通教材)  (1時間扱い・9月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○			
	(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○			
	(3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しんでいる。	○			
	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に	リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。			○	

